

授業科目名	介護等体験		授業形態	実習		授業科目区分	教職科目 (教職)		
担当教員名	介護等体験小委員会					補助担当者名			
単位数	1 単位		履修年次	3年次		受け入れ人数	—		
授業の概要	高齢者や障害者に対する思いやりや心の痛みについて理解し、各人の価値観の相違を認めることができる人間を育成する。 小学校、中学校教諭の普通免許状の取得に義務付けられている。								
授業の到達目標 及び成績評価の 方 法	授業の到達目標		成績評価の方法				定期 試験	その他	割合 %
			授業期間						
			授業	テスト	レポート	発表			
	■認知的領域								
	■情意的領域								
■技能的領域									
成績評価の基準	事前指導のオリエンテーション、ガイダンス、ならびに2回の特別講義。 特別支援学校での2日間の実習、社会福祉施設での5日間の実習、それぞれに関するレポートの提出。 以上のいずれかが欠けた場合、単位は認定されない。								
テキスト、教材 参 考 書									
履修条件・ 関連科目			備考(教員メッセージ含む)	実習経費は自己負担要です。特別支援学校での実習、社会福祉施設での実習、介護等体験賠償責任保険、の合計がおおよそ1万円程度です。					
オフィス・アワー									
授業計画									
回	担当教員名	授業内容				授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)			
1	介護等体験小委員会	オリエンテーション							
2	〃	「特別支援学校での実習」の実習先、日程の調整と決定							
3	〃	「特別支援学校での実習」に向けての特別講義							
4	〃	「社会福祉施設での実習」の実習先、日程の調整と決定							
5	〃	「社会福祉施設での実習」に向けての特別講義							
6	〃	服装、身だしなみ、マナーの特別講義・実習							
7	〃	特別支援学校での実習 2日間							
8	〃	社会福祉施設での実習 5日間							
9	〃	事後指導							
10	〃	レポート提出							